

授業科目名	初等教科教育法(国語)
科目番号	CB23501
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	春AB土5, 6
担当教員	長田 友紀, 青山 由紀, 桂 聖, 青木 伸生
授業概要	小学校教員として、国語の授業を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。具体的な教材について授業ができるようにする。
備考	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学的実践力
授業の到達目標（学修成果）	小学校国語科の目標、内容、指導法について理解する。さらに指導案の書き方を理解し、実際に指導案を作成し、模擬授業を行うことができるようにする。
授業計画	第1回:初等科国語科の基本的視点 第2回:国語科の目標と内容 第3回:話すこと・聞くことの指導法(低・中学年) 第4回:話すこと・聞くことの指導法(高学年) 第5回:文学的文章の指導法(低学年) 第6回:文学的文章の指導法(中学年) 第7回:文学的文章の指導法(高学年) 第8回:文学的文章の教材研究、言語事項と伝統的な言語文化 第9回:説明的文章の指導法(低学年) 第10回:説明的文章の指導法(中学年) 第11回:説明的文章の指導法(高学年) 第12回:説明的文章の教材研究、情報の扱い方 第13回:書くことの指導法(低学年) 第14回:書くことの指導法(中学年) 第15回:書くことの指導法(高学年) 第16回:書くことの教材研究、国語の特質に関する事項 第17回:指導案の書き方、評価の仕方 第18回:教材研究と指導案・ワークシートの作成 第19回:模擬授業(グループ1, 2) 第20回:模擬授業(グループ3, 4)、まとめ
成績評価方法	毎回の小レポート、模擬授業への取り組み、定期試験などを総合して行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題が課された場合には必ず事前にやってくること
教材・参考文献・配付資料等	【参考文献】塚田泰彦・甲斐雄一郎・長田友紀 編著『初等国語科教育』ミネルヴァ書房、2018年
オフィスアワー等（連絡先含む）	長田 友紀 0H:水3限 人間系棟B424 osada.yuki.gm at u.tsukuba.ac.jp
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意）	小学校教諭免許取得に向けて意欲的に学ぶこと。

点等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF) ・ティーチング アシスタント (TA)	
キーワード	小学校, 国語, 教育法